

ノンクラスプデンチャーに特化した、当セミナーの総動員数が1,600名を突破!

ノンクラスプ義歯の臨床実績 1,100床 を超える Dr. が、臨床のワザを公開

2020年代、新しい時代のニーズに対応する、印象、設計、調整、修理、自費獲得ノウハウ



動画で解説
義歯修理法

ポリアミド樹脂による

ノンクラスプデンチャーセミナーの決定版!

ノンクラスプデンチャーの臨床応用 Vol. 33

ノンクラスプデンチャーはエビデンスも少なく、長期症例報告なども殆ど無いのが現在の状況ですが、患者様のニーズは年々高まっているように思えます。実際導入されている先生方も、要望の大きい審美的側面は理解できるものの、義歯としての機能面、物性的に本当に問題はないのか、長期経過の中で、残存歯や顎堤への影響は無いのか、耐久性を含め患者に勧めていいものなのか、など様々な疑問点がありませんか?

そこでノンクラスプ義歯を臨床導入して13年、現在までに1,100床という驚異的な実績を出されている、岡山市ご開業、吉崎元彦先生のセミナーを開催することになりました。ノンクラスプ義歯の臨床における重要なポイント、また確立された義歯修理の極意も動画で公開頂く、ノンクラスプデンチャーの決定版ともいえるセミナーです。



日時 2019年 11月 10日(日)

午前 10:00~13:00

(受付 9:30~10:00)

会場 JR博多シティ会議室 10階 大会議室

福岡市博多区博多駅中央街1番1号10F

定員 100名 (対象: 歯科医師、医院スタッフ)

費用 2,000円(税込) ※医院スタッフ様は無料

こんな感想をお持ちの先生方にご参加をおすすめ致します

- ◆ニーズはあるが、あまり良いイメージを持っていない
- ◆素材のたわみは問題ないのか? 鉤歯への負担も不安
- ◆維持腕(樹脂アーム)のゆるみに悩んでいる
- ◆院内での修理が出来ないので患者さんに勧めにくい
- ◆耐久性を考えると自費として勧めるのに躊躇してしまう
- ◆患者さんにどう説明したらそんなに成約できるのか?



■吉崎 元彦先生

- ・昭和52年 大阪歯科大学卒業
- ・昭和52年 岡山大学医学部附属病院
口腔外科勤務
- ・昭和55年 吉崎歯科診療所勤務
- ・平成18年 医療法人 吉崎歯科
理事長就任

疑問を持たれている方もおられると思います。またポリアミド樹脂は弾性樹脂である為、従来の義歯とコンセプトが大きく異なり、設計や取り扱いに違いが生じてきます。幸い愛歯さんの協力の下で12年間に1,000症例以上経験することができ良好な結果を得ています。ノンクラスプデンチャーの適応範囲や調整のポイント、修理やリベースの必要性が生じて来た時の対応の仕方等を説明させて頂きたいと思います。また今の保険制度では今後も経営的な厳しさは増していきますが、この初期投資が殆ど要らないノンクラスプデンチャーの導入は収入増に大きく繋がると思われます。実際当医院でも減収傾向にあったのが増収に転じています。このノンクラスプデンチャーを増やしていくコツ等も併せてお話ししたいと思っています。

ごあいさつ

我々歯科医師にとって部分床義歯にクラスプが付属するのは当たり前の事と思ってきましたが、新素材の開発によりクラスプのない義歯が出来るようになり臨床に普及しつつあるようです。これは部分床義歯の歴史から見て革新的な事と思われませんが何分その歴史は浅く、また臨床報告もあまり目にする事もないため本当に使い物になるのかと

吉崎 元彦

お申込み・お問い合わせ

別紙申込用紙にご記入頂き、FAX、TEL、またはHPからお申込み下さい。



YouTube

セミナーPVをチェック!

主催:株式会社 愛歯 福岡営業所

TEL 092-892-5839

FAX 092-892-5381

AISHI
DENTAL LABORATORY